

# 「きれい！」と好評

## 作業も楽しくランナー花壇

「マロンランナーを描いた花壇が八幡屋公園にあるけど、とても素敵ですね」との読者の声を受けて、花壇を作った「港区花みどり友の会」(藤巻幸蔵会長)に訊きました。

同会副会長の高田博美さんによると、「大阪マロンのランナーを応援する花壇を作りたい」との希望が会員の浜野三津枝さんから出されたのは九月初旬、八幡屋公園の円形花壇の秋デザイン打ち合わせの席上でした。「こんな楽しいアイデアを没にするのはもったいない」ということで、「円形花壇の横の土手花壇に作らせてもらえないでしょうか」と市公園協会に相談したところ、「ええで」の返事。これを受けてデザインや花の種類、植え付けの段取りが決まりました。



九月下旬に下準備をした上で、植え付けは十月六日、会員十人が公園事務所の指導を得て二時間余りで仕上げました。使った花はアキランサス(赤)五三〇株、アキランサス(黄)四四〇株、ランナー花壇ですが、ポット枠を使った植え付けは初めてだったので、手足の向きを何度か変えるなど苦心を重ねました。また土手花壇の形がいびつなため、パランスにも非常に神経を使ったそうです。その一方で、手足の角度をいかにも調整しているように調整していき、過程はとも楽しく、また新しい植え付け方法を学べたことは同会の貴重な財産になったといえます。

楽しい作業を終え、完成した「ランナー花壇」の前で、憩う港区花みどり友の会会員10月6日、八幡屋公園後、「冬花壇」となります。

### 地域短信

環境への取り組みで前田機械など表彰 「環境への取り組みが素晴らしい」と港区のNPOや企業が大阪市から表彰された。この表彰は市環境局が毎年実施しており今年で八回目。受賞したのは市内の八団体・事業者。このうち築港の特定非営利活動法人こみせロネット大阪は「官民協働のごみ減量をめざして研修会等を積極的に進め、様々な団体間のネットワーク化を積極的に進めている」と市岡元町の精密機械メーカー「前田機械」は「環境

憲章を策定し、環境負荷抑制を推進すると共に、中小企業として世界に先駆けて本社工場と社屋の全照明をLED化したほか、地域の環境保全のためにも尽力している」と評価された。十月八日には表彰式が行われ、代表者が平松市長から表彰状を受け取った。写真は前田機械の従業員(前列)と前田社長(右二列目)ら。丸尾徳子実行委員長、開賢一支部長らが「大変な災害続きだが、学校現場も、子どもをテスト競争の泥沼へ追いやり、教職員を格付けで縛り上げ、保護者には協力を強制する『教育基本条例案』という分野で少しでもお役に立ちたい」と語っていた。



「港のつどい」で教育語り合う「広げよう仲間の輪を！子どもの笑顔あふれる学校を！」を合言葉に、港・西・大正区の幼・小・中教職員と地域の人が語り合う「港のつどい」が十月二十日、港区民センターで開かれた。大阪市学校教職員組合港支部の主催で四十二回目。丸尾徳子実行委員長、開賢一支部長らが「大変な災害続きだが、学校現場も、子どもをテスト競争の泥沼へ追いやり、教職員を格付けで縛り上げ、保護者には協力を強制する『教育基本条例案』という分野で少しでもお役に立ちたい」と語っていた。

先日、職場で「はったい粉」のことが話題になりました。同世代の者は「ボン菓子」に「知ってるで。むせるやつやろ」と、あのきな粉に似た物を言い当てました。大麦を粉にした何の変哲もない茶色い粉状のものです。時々砂糖を入れて粘土状にして、おやつ代わりにして食べたものですが「おいしい」と言い代物でした。そんなことを思い出しながら、「子供は一体どんな「おやつ類」を食べていたのかをふと思いついてみました。我が家の前は表通りに面して、きな粉をまぶした「団子」やこんにやくの「おでん」を売る屋台車がよく通りました。この屋台にはパチンコ台がついていて、「人賞穴」に入ると、もう一本のおまけがつきました。米つぶを膨らませる「ボン菓子」が近所で大きな爆発音を立てていたり、紙芝居の「こけかききー」を見ながら「水あめ」を練ったりもしました。

家のおやつは「ふか芋」が多く、これには喉がつかまったもので、あんこの少ない「回転焼」を母が市場で買ってきてくれたり、風呂前のおばあさんが一人でやっていた駄菓子屋では、六十円の「たこ焼き」を買ったり、風呂上がりに五円の「ミカン水」や十円の「ラムネ」を飲みました。二十円の「パヤリスオレンジ」にはついぞ手が届きませんでした。五円、十円の格差に涙をのんだものです。

父の使いのついでに「たはこ屋」では、五円で四枚の塩せんべいと呼んでいた「ボンせんべい」や一円の「アメ玉」もよく買いました。中学生の頃には港警察署の近くにあった「アジアコーヒ」という店で叔父に「コーヒ」をご馳走してもらったことがありますが、この「コーヒ」は少し大人の味がしました。(つづく)



関西大会で2年連続4度目の金賞を獲得した市岡高校吹奏楽部。府大会の会場

# 皆で掴んだ関西金賞

## 全国大会出場の夢 後輩へ

吹奏楽部 市岡高校 部長 高岡 奏

ぶつかり合いながらも皆で掴んだ栄冠。市岡高校吹奏楽部が関西吹奏楽コンクールで金賞に輝きました(前号既報)。念願の全国大会出場は成りませんでした。演奏水準の高さと安定感をアピールしました。

まず大会に向けての練習を振り返って下さい。私達は潮見裕章先生(指揮)のご指導で、「聴く人の心に響く音楽を」をモットーに活動してきました。六月からは新メンバーになり、「今年こそ全国へ」を目標に、放課後は全体練習と自主練習を各一時間、土日は九時から十七時夏休みもほぼ毎日、朝夕方まで練習しました。

その成果である演奏の出来はどうでしたか？私達は曲想を捉えて気持ちよく表現するのは得意でしたが、課題曲「南風のマーチ」のテンポ感を出すのはとても難しく感じ、自由曲(ラフマニノフ作曲の交響曲)も難解でした。そこで、楽譜をきっちり理解することから始め、テンポ感やリズムの練習も重ねたところ、大会では涙が出るほど

ものは何ですか？私が担当したピッコロは高音を出すのが難しく、他の楽器と音程を合わせる苦労もありました。部長として活動してききました。心温まるメッセージです。これからもあるべき部活動の姿を保ちつつ前進されることを期待します



父の使いのついでに「たはこ屋」では、五円で四枚の塩せんべいと呼んでいた「ボンせんべい」や一円の「アメ玉」もよく買いました。中学生の頃には港警察署の近くにあった「アジアコーヒ」という店で叔父に「コーヒ」をご馳走してもらったことがありますが、この「コーヒ」は少し大人の味がしました。(つづく)

父の使いのついでに「たはこ屋」では、五円で四枚の塩せんべいと呼んでいた「ボンせんべい」や一円の「アメ玉」もよく買いました。中学生の頃には港警察署の近くにあった「アジアコーヒ」という店で叔父に「コーヒ」をご馳走してもらったことがありますが、この「コーヒ」は少し大人の味がしました。(つづく)

父の使いのついでに「たはこ屋」では、五円で四枚の塩せんべいと呼んでいた「ボンせんべい」や一円の「アメ玉」もよく買いました。中学生の頃には港警察署の近くにあった「アジアコーヒ」という店で叔父に「コーヒ」をご馳走してもらったことがありますが、この「コーヒ」は少し大人の味がしました。(つづく)

### 団子・水飴・蜜柑水…懐かしのおやつ万歳

父の使いのついでに「たはこ屋」では、五円で四枚の塩せんべいと呼んでいた「ボンせんべい」や一円の「アメ玉」もよく買いました。中学生の頃には港警察署の近くにあった「アジアコーヒ」という店で叔父に「コーヒ」をご馳走してもらったことがありますが、この「コーヒ」は少し大人の味がしました。(つづく)

父の使いのついでに「たはこ屋」では、五円で四枚の塩せんべいと呼んでいた「ボンせんべい」や一円の「アメ玉」もよく買いました。中学生の頃には港警察署の近くにあった「アジアコーヒ」という店で叔父に「コーヒ」をご馳走してもらったことがありますが、この「コーヒ」は少し大人の味がしました。(つづく)

父の使いのついでに「たはこ屋」では、五円で四枚の塩せんべいと呼んでいた「ボンせんべい」や一円の「アメ玉」もよく買いました。中学生の頃には港警察署の近くにあった「アジアコーヒ」という店で叔父に「コーヒ」をご馳走してもらったことがありますが、この「コーヒ」は少し大人の味がしました。(つづく)

みなとタイムスリップ

団塊つれづれ草

交通科学博物館 課長 細川 武志

被災地農民を支援します。反原発の声をあげよう!

ご協力下さる方はご連絡下さい

三里塚産直野菜の会

磯路2-3-9(三社神社そば) TEL.6572-0130

働く仲間の相談所

倒産、解雇、賃金不払い、条件切下げなど何でも

無料

困ってませんか?

港合同 (南市岡3-6-26) ☎6583-4858

ありがとうございます

気エネルギー療法

ゆるしてくださいます

治らないとあきらめている方、ぜひご来院を!

隣のリンパマッサージも好評ですよ!(要予約)

平 日 午前9:00~午後12:30  
午後4:00~午後8:00  
主 日 午前9:00~午後1:00

健康保険・交通事故お取扱い致します。

松井整骨院

港区弁天4-10-26 ☎6572-1165

至大阪港 中央大通り 至九条

とにかく得電ねん!

LED照明に換えてみませんか!

コスト減 + 環境貢献

(電気代カット・驚異の長寿命) (CO2を削減・有害物質ゼロ)

■割れない、熱くない、すぐ点くなどのメリットも

■店舗、工場、オフィス、家庭、屋外、公共施設に

■場所や用途に応じてタイプ色々、取り替えも簡単

中小企業で世界初の全社屋LED化<見学歓迎>

前田機械(株) LED事業部 (LED照明・企画販売)

市岡元町2-3-28 ☎6582-5010

http://www.maedamachine.com

今のうち聴いておころ親の歴史!

お話をききとり、冊子にしてお渡しします。

母は東北から上京し、女工を経て劇団女優になり、その男優と結ばれ私を生んだ後、2人で新劇団を旗揚げ。しかし夫の重なる浮気で離婚し、大阪へ出て女手一つで私を育ててくれました。そんな半生記を読み、改めて母に感謝しています。(40代女性・総料金5万円)

400字(原稿用紙1枚)で千円が標準料金です。

港新聞・飯田編集事務所 ☎6571-4636